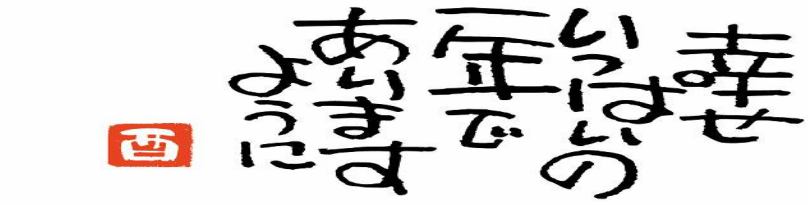
子育て情報新聞

もも

発行／稲美町子育て支援センター
TEL ・ FAX 079－492－9090
〒675-1115 加古郡稲美町国岡 1－1
いきがい創造センター内
2017年（平成29年） 1月 No. 309



2017年 こんなことできたらいいな

歩けるようになったので、興味を持つようになった動物を見に、動物園に連れて行きたい。 **（1歳女児）Iママ**

お手伝いをしたがるようになったので、一緒にクッキー等のおやつ作りや料理をしたい。 **（2歳女児）Fママ**

体を動かすことが好きな子なので、いっぱいいろんなことを体験させたい。 **（2歳男児）Nママ**

よく寝て、元気でいてくれたら、それだけで何より！！ **（1歳女児）Fママ**

下の子が 0 歳で飛行機代がかからないうちに海外（できればハワイ）に行きたい。 **（4歳男児･0歳女児） Kママ**

温泉に行ってのんびりしたい。できれば２人目が欲しいな。 **（1歳男児）Hママ**

将来仕事をしたいと思っているので、来年から週１～２回でも仕事を始めて、足がかりをつかめればいいな。 **（2歳女児）Kママ**

ヨチヨチの会や１歳遊びの会にできるだけ参加したい。 **（1歳男児）Oママ**

来年２人目を出産なので、上の子に寂しい思いをさせないように、２人の子育てを頑張りたい。 **（1 歳女児）Kママ**

運動がしたい！夏にはアウトドアの遊びもそろそろできるかな。パン作りもしたいし、ミシンで子ども服も作りたい。 **（1 歳女児）Kママ**

出会いの広場でお聞きしたお母さん達の声です。
十人十色の夢がひとつひとつ叶っていきますように！

～ゲストコーナー～

『すくすく子育てサポートセンター』

稲美町保健師　南海万希子

私は、昨年７月１日に開設された『すくすく子育てサポートセンター』の担当保健師として健康福祉課に勤務しています。役場で母子健康手帳を受け取られる際やお子さんの出生連絡に来られた際などに、妊婦さんや産婦さん、そのご家族と窓口やお電話でお話させていただいています。

私は、大学を卒業してすぐ看護師として就職しました。配属されたのは、NICU（新生児集中治療室）。先天性の病気をもって生まれた赤ちゃんや出生体重が2,000ｇにも満たない赤ちゃんなどが生後まもなく入院する病棟です。赤ちゃんは、『泣くこと』で『不快』を周囲に伝えるのですが、NICU には、泣くことさえままならない赤ちゃんがたくさんいます。そのような赤ちゃんの看護は、単にミルクをあげたり、オムツを替えたりというお世話だけでなく、ご家族の気持ちに寄り添うことが求められました。それは、当時、まだ妊娠・出産を経験したことがなかった私には決して簡単なことではありませんでした。

出産後、初めて我が子の面会に来られたお母さんが、保育器の前で静かに涙を流されている姿を見て、何と声を掛けてよいのかわからず、ただただ側にいることしかできなかったことがあります。その時は、「何もできなかった」と思っていたのですが、後日、そのお母さんから「あの時は、何も言わずに一緒にいてくれて本当にありがとうございました。うれしかったです」と言っていただき、あれでよかったんだ、気持ちに寄り添えたんだ、とホッとしたことを覚えています。

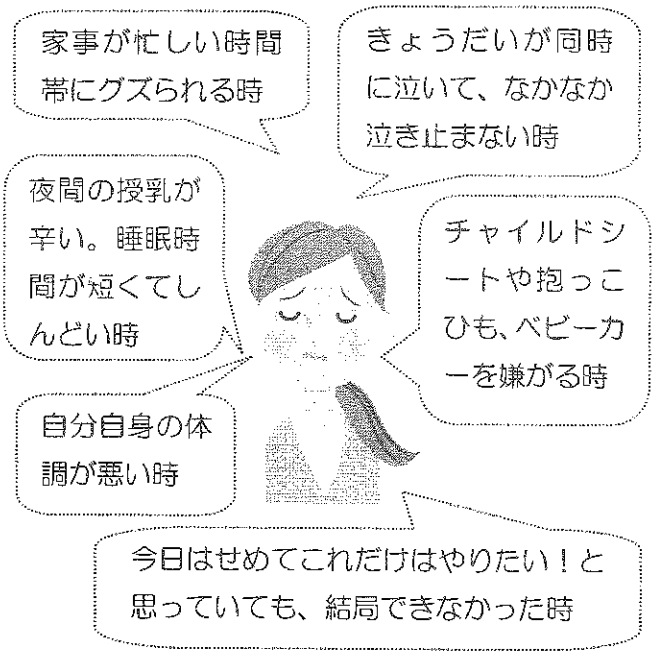
そんな私も、現在、２児の母となりました。看護師としての経験を自らの育児に活かせた期間はとても短く、日々悩んだり迷ったりしながら年子の娘２人の育児をしています。娘たちが小さかった頃は、毎日クタクタで、育児を楽しむ余裕なんてほとんどありませんでしたが、ランドセルを背負い、揃って小学校に通うようになった今、急に手がかからなくなった気がして少し寂しく思います。

毎日、『すくすく子育てサポートセンター』では、妊婦さんや子育て中のお母さんからの様々な相談に応じています。相談を聞いていると、「そうそう、そんな時期もありましたよね」「お母さん、よく頑張っていらっしゃいますね」と、同じ子育て中の身として共感することも多いです。

子どもたちは、お父さんお母さんが大好きです。一人でも多くの方が子育てに喜びを感じ、笑顔で子育てができるよう、ここ稲美町でも気持ちに寄り添いながら子育てのサポートができたら幸いです。

エリザベスママの
「今年もニコニコで！」

育児が辛いのはどんな時？



育児に喜びを感じるのはどんな時？

後期の「ぴよぴよお勉強会」に参加されたお母さん方に《育児が辛いと感じる時》《育児に喜びを感じる時》を質問してみました。

辛い時は「泣く」「寝不足」「思うように事が進まない」時で、喜びを感じる時は、何と言っても「かわいい笑顔」と「小さな成長を感じられる」時でした。

思うようにならないこともたくさんありますが、日々の小さな喜びが積み重なっていく年でありますように！

子育てインフォメーション

《問合先》 子育て支援センター ☎492－9090

≪出会いの広場≫

下記の時間帯に子育てルームを開放しています！
親子共々、ステキな出会いの場にしてくださいね。おじいちゃん、おばあちゃんもお孫さんと一緒に気軽にお越しください。

１月の開放日

【午前（９時～１２時）】
４(水)・１１(水)・１８(水)・23(月)・２５(水)

【午後（１時～４時３０分）】
月曜日～金曜日　※祝日は除きます

【ところ】いきがい創造センター　子育てルーム
【対　象】未就学の子どもとその保護者

図書館おはなし会のお知らせ

☆えほん会
日時：１月１４日（土）１４時３０分～

☆スプーンおばさんのおはなし会
日時：１月２１日（土）１４時３０分～

☆よちよちえほん会
日時：１月３１日（火）１１時００分～

※　場所は、図書館１階のおはなし室で開催

【問合先】
稲美町立図書館　☎492－7800

≪ネンネの会(0歳児)≫

日常の子どもの様子や困っていることを気軽に話し合ったり、親子のふれあいを大切にリラクゼーションできる遊びやわらべ歌を一緒に体験してみませんか。
栄養士、保健師、助産師、子育て支援員が相談に応じます。

【と　き】１月２６日(木)10 時～11 時 30 分
【ところ】いきがい創造センター　多目的ホール
【対　象】０歳児とその保護者（申込不要）

「おはなしでてこい」

幻想的な影絵にペープサート、そして楽しい劇をお届けします。そんなお話の世界を親子で楽しんでくださいね！

【とき】２月２日(木)10 時～11 時
【ところ】いきがい創造センター　多目的ホール
【対象】未就園児とその保護者（申込不要）

子育て悩み相談

日頃の育児や人間関係で、少し疲れを感じている時、誰かに話をすることで、気持ちが軽くなることがあります。相談内容については、秘密厳守いたしますので、気軽にお話してください。
※託児を希望される方は、申し込み時にお伝えください。

【と　き】１月１６日（月）　①10時～11時　②11時～12時
【ところ】いきがい創造センター　相談室
【相談員】枝川京子先生(臨床心理士)
【申込先】子育て支援センター　TEL４９２－９０９０